



学校だより

雪小っ子

NO. 36

西海市立雪浦小学校

校長 浅田 眞理

平成28年10月24日 発行

学問・文化・芸術・読書の秋・・・を満喫

暑くもなく寒くもなく、何をするにも適した季節。10月もまもなく終わろうとしています。子供たちは今、秋を満喫真っ最中です。先週から今週にかけていろいろな取組がなされましたが、どの場面においても本校の子供たちは一生懸命でした。

18日（火） 1・2年校外学習 図工『動物さんと一緒に』

藤田様宅を訪ね、ニワトリや山羊と触れ合った子供たち。その後、楽しい思いを一人一人絵に表しました。また、完成はこれからですが、のびのびとした絵を表現してくれることでしょう。途中の道では、秋をたくさん発見することができた子供たちでした。



19日（水） 6年校外学習 理科『大地のつくり』

6年生5名は、太田和の小嶋産業の砕石工場を訪ね、地層や岩石等を実際に見学することを通して、地層の様子やできるしくみについて学びを深めました。実際の地層を目にした子供たちは、年月の重さや地球の神秘さ等についても思いを巡らしていました。



19日（水） かざぐるまの会読み語り 『雪小の子供たち、いざ読書！』

今回の読み語りは、一ノ瀬みお子さん。「旅」「270」「実る」をキーワードに、ブックトークをしてくださいました。目をキラキラ輝かせて話に聞き入る子供たち。大型絵本の読み語りもとても楽しそうに聞いていました。

これを機に、もっともっと読書の秋を楽しむ子供たちであってほしいと願っています。



20日（木） ロビーコンサート 『果里さん 弾き語りライブ』

今回のロビーコンサートは、シンガーソングライターの果里（かりん）さんの弾き語りライブ。『長崎』『ふるさと』などオリジナル曲ばかり全7曲を、アカペラやギターを弾いて歌ってくださいました。

プロの方の歌や生演奏に聞き惚れた子供たち。秋のすてきな時間を皆で共有できました。



22日（土）・23日（日） 雪浦くんち

熊野神社の秋季大祭が行われました。今年の雪浦くんちは、両日もあいにくの雨模様で天気には恵まれませんでした。それでも子供たちは舞姫やシャギリ太鼓の一員として祭りに参加し、貴重な地域の文化に触れることができました。

お上り終了後に予定されていた恒例の子ども奉納相撲は土俵の状況や天候状況、更に「子供たちに風邪を引かせたらいけない」という実行委員の方々の計らいで残念ながら中止となりましたが、また来年頑張りたいと願っています。

